

PBL I -55 パーソナル・パブリッシング II [デジタル] / Project Based Learning I

担当教員 / Instructor 永原 康史(美術学部情報デザイン学科情報デザインコース), 小笠原 裕子(美術学部情報デザイン学科情報デザインコース)

対象学年 / Eligible grade - 開講学期 / Semester 2019年度 / Academic Year 後期 / Fall

授業形態 / Type of class

時間割コード / Registration Code PA55 単位数 / Credits 1

備考 / Remarks

オフィスアワー / Office hours

【サブタイトル / Subtitle】

【授業のねらい / Course Objectives】

パーソナルパブリッシング II (デジタル) では、I (フィジカル) で考察した本の身体性を軸に、出版サービスや制作技法はじめ、電子出版のさまざまについて学ぶ。実際に E-Book を制作することで、デジタルメディアの特性を生かした表現を模索しながら、テキストやイメージ、映像といった情報のリソースについて考察する。

【到達目標 / Course Goals】

メディアの特性を知り、自らの表現に応用できる力を養う
電子ポートフォリオなどに活用できる知識と技術の習得

【授業の展開計画 / Class schedule】

1. ガイダンス
2. iBook Author 演習 1
3. iBook Author 演習 2
4. iBook Author 演習 3 (講評)
5. 素材レイアウト演習 1
6. 素材レイアウト演習 2
7. ワークショップA-1 (前期課題デジタル化)
8. ワークショップA-2
9. ワークショップA-3 (講評～企画説明)
10. 企画発表
11. 最終制作 1
12. 最終制作 2
13. 中間発表
14. 個別相談日
15. 講評会

※授業計画は変更になる場合があります。

【履修上の注意事項 / Notices】

制作にはコンピュータを使用する。

【評価方法 / Evaluation】

出席 3, 課題 3、取り組み 4 で評価する。

【テキスト／Textbooks】

随時配布する。

【参考文献／Bibliography】

内沼晋太郎『本の逆襲: 10』(朝日出版社)

ヒュー・マクガイアほか『マニフェスト 本の未来』(O' REILLY)

クレイグ モド『「超小型」出版: シンプルなツールとシステムを電子出版に』(Amazon Kindle版)

クレイグ モド『ぼくらの時代の本』(ポイジャー)

オライリー・メディア『ツール・オブ・チェンジ 本の未来をつくる12の戦略』(O' REILLY, Amazon Kindle版)

【準備事項／Preparation】

【備考】前期「PBL I -54 ハ°-ソナル・ハ°ブリツク I [フィツカ]」を履修登録していること